



# 船上見学会



令和2年2月撮影 浜離宮 築地川水門から上流の防潮堤

関東平野はカスリーン台風などで繰り返し大きな水害を被ってきました。水防施設の整備が進むに従い大規模な水害の発生は減少し水害の恐怖が人々の記憶から消え去ろうとしています。

しかし、かつて氾濫原であった地域にまで住宅や産業の集積が進み、集中豪雨が頻発化するなど大水害発生の危険はむしろ高まりつつあります。関東地方の住民にこの事態を認識してもらい、減災に向けたアクションを喚起するために隅田川・荒川の河口及び東京湾内の高潮・津波対策施設を船より見学します。

ご案内は、市民防災まちづくり塾で「かたりべ」として、ご活躍いただいている土屋信行先生が行います。  
(プロフィール裏面参照)

下記のとおり参加者を募集いたします。多くの方のご応募をお待ちしております。

## 【お願い】

- ※コロナ感染対策として、必ずマスクの着用をお願いします。
- ※開催時間が昼食時間と重なりますが、船内での食事はできません。
- ※船外デッキでの説明時間が長くなります。防寒対策をお願いします。  
ご理解、ご協力をお願いします。

☆開催日時：令和3年1月31日（日）

午前10時～午後1時（受付：午前9時45分から）午前10時 出船

☆集合場所：品川 船清（ふなせい）品川区北品川1-16-8（裏面 案内図参照）

☆募集人数：60名（先着順）※前回（令和2年9月27日）と同様のコースです。前回ご参加いただけなかった方を優先いたします。

☆参加費用：2,000円（お釣りが無いようご用意下さい。）

☆応募方法：Eメール又は電話にて、下記の項目をお知らせ下さい。

・お名前（ふりがな）・ご住所・連絡先電話番号・参加人数

グループでお申し込みの場合は、一覧表にして下さい。

☆応募先：市民防災まちづくり塾 担当 坂本

TEL 080-4006-8819 Email eizoutoshikeikaku@gmail.com

※お電話でのお申し込みは、月～金 午前9時～午後5時までをお願いします。

主催：市民防災まちづくり塾実行委員会 関東地域づくり協会



ご案内役  
**土屋信行先生**

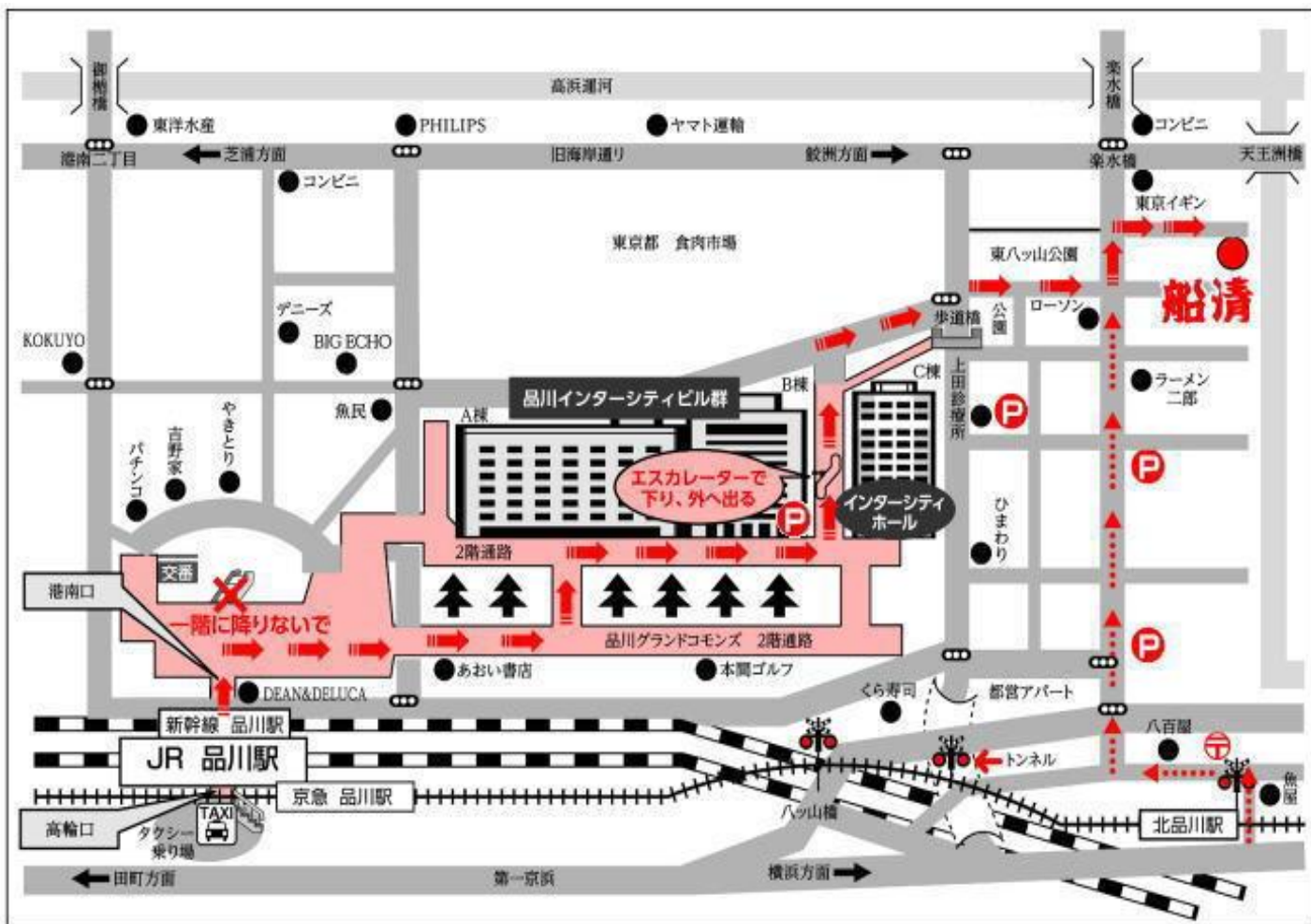
**【プロフィール】**

1975年 東京都 入都  
2003年 江戸川区土木部長  
2011年 公益財団法人 えどがわ環境財団理事長

この間、環状七号線、環状八号線の設計・建設、つくばエクスプレス六町駅土地地区画整理事業に従事。また、秋葉原及び汐留再開発事業のまちづくり設計を行う。

江戸川区では、ゼロメートル地帯の洪水の安全を図るため、平成20年度に、海拔ゼロメートル世界都市サミットを開催し、現在も幅広く災害対策に取り組んでいる。

博士(工学)  
公益財団法人えどがわ環境財団 理事長  
公益財団法人リバーフロント研究所 技術参与  
一般社団法人全日本土地地区画整理士会 理事  
土木学会タスクフォース委員首都圏低平地防災検討会座長



- JR品川駅 改札口より徒歩 13分
- りんかい線 天王洲アイル駅より徒歩 15分
- 京浜急行 品川駅 改札口より徒歩 13分
- 京浜急行 北品川駅 改札口より徒歩 10分

※タクシーは品川駅より1メートル 高輪口から乗車の際は京浜急行の踏切ではなく、トンネルを通るよう運転手に伝えてください。(開かずの踏切です) ※駐車場はございません。

**品川船清**

tel 03-5479-2731

〒140-0001 東京都品川 区北品川 1-16-8